

# 複数の広報媒体を活用した周知啓発について

【高槻市】

◆目的 土砂災害防止月間に、複数の広報媒体を活用して、土砂災害の危険性や避難行動について集中的に発信し、市民に土砂災害に関する知識を深めてもらう

◆内容 ①土砂災害の専門家による周知啓発



市広報番組【情報BOXワイド高槻(クローズアップNOW)】  
放送期間: 2019.7.1~7.9

②ニュース放送による周知啓発



J-COM(デイリーニュース高槻・島本)  
放送日: 2019.6.7

③市HPや広報誌による周知啓発

## 6月4日 榎田地区で土砂災害の危険箇所をパトロール

6月1日~30日の土砂災害防止月間に合わせて、土砂災害の危険性を点検する「土砂災害危険箇所パトロール」が4日、榎田地区で行われました。

同パトロールは、NPO法人砂防ボランティア協会のメンバー協力のもと、大阪府と高槻市が毎年6月に市内いずれかの地区で行っています。今年は榎田地区の田能や出灰周辺で崩壊などの危険箇所がないか、注意する場所はどこかなどをチェックしました。



【市HP】街フォト2019.6.4

● 浸水の危険性があるかをチェック

● 土砂災害の危険性があるかをチェック

水害・土砂災害ハザードマップを活用しよう

【高槻DAYS(広報誌)】  
令和元年6月号